

11月 感染委員会だより

特別養護老人ホームオーキッド感染委員会



朝はひんやりと冷え込む季節になりました。きれいに色づいた葉っぱがカサカサと落ちていたり、柿が いい色に、とんとん 大きくなって「もうすぐ冬が来る…」とお散歩の時に利用者様が話されています。元気いっぱい 冬を楽しみましょう!!

さて、今月から新しい試みを考えております。その名も「なんちゃら強化月間～目ミ」

感染委員が 毎月テーマを決めて、見まわり、指導、周知を目標とするものです。

今月のテーマは… **衛生管理強化月間!!** テーブル拭きまわし、手洗い、手袋(食品用)の使い方や食品管理等、見まわりをします。職員はわからないことをどんどん質問して下さい。



ノロウイルス胃腸炎が流行します!!

★ カキなどの2枚貝を食べた時や、感染した人の看病をしてうつる=(二次感染)ことが有名なノロウイルス。今年も流行の季節がやってきました。

このノロウイルス、なんといっても辛いのが嘔吐 と 下痢 ……。

辛いどころのさわぎではありません。もう、このまま死ぬのかな…とさえ感じてしまいます。そして、自分が治った後も、

ウンチの中にウイルスが居座り続け、長ければ1ヶ月も排出され続けます。

トイレの後の手洗いの不十分等から、もうとくに自分はケロっと治ったのに、

「人に感染させる力」を持っているため、次々と感染が広がるわけですね。

そして 近年 問題視されているのが、

症状の出ない(軽い)ノロウイルス症状が出たばかりの人にうつらへんやん!!

…… そんなに世の中甘くない

ようです…

症状の出ない(軽い)ノロウイルス

去年、「隠れインフルエンザ」という言葉がよく聞かれましたが、「隠れノロウイルス」というものもあるようです。全く症状がない、ちょっと気持ち悪い程度、おなかの具合がちょっと悪い…といった感じですね。しかし、こんな研究結果があります。

① ノロウイルスにかかり嘔吐と下痢が大変ひどい人、

② それほど症状が強くない、全くない人(感染はしているが発症していない)

どちらが、ウイルス量が少なくてしょうか…?

正解は…「どちらも変わらない」です。

症状の出方は、その人の体調や基礎疾患でも変わってくるため一概には言えません。

小さな子供やお年寄りには抵抗力も弱く特に注意が必要です。

家族がノロウイルスに感染した、でも自分は何ともないな…という時などは、自分も感染しているかもしれないと注意が必要です。

12月の感染研修は去年行った

ノロウイルス・インフルエンザの内容

からみんなで勉強したいと思っております。

※職員のみではなく復習もお願いいたします。